

*Department of Systems Medicine Presents*

日時: 2016年4月26日 17:00-18:30

場所: 信濃町キャンパス

総合医科学研究棟 1F ラウンジ

**参加自由**

## 「マウス表現型解析の標準化と 疾患モデルマウス開発への新たな展開」



理化学研究所バイオリソースセンター  
マウス表現型解析開発チーム  
日本マウスクリニック  
若菜茂晴

マウスは生命機能モデルとしてはもちろんのこと、ヒト疾患モデルとしての付加価値をもつ生命体として期待され、その機能解析はヒト疾患メカニズムの解明にもつながる可能性が示唆される生物である。我々は網羅的表現型解析プラットフォームと統合的なデータ解析システムを備えた日本マウスクリニックを立ち上げ、国内外の研究コミュニティで開発された遺伝子改変マウスを中心に解析を実施し、マウスリソースの知的解析基盤を構築してきた。さらに、KOMPやEuCOMMといった国際全遺伝子KOマウス作製プロジェクトによって作製されたマウス変異体を国際標準化プラットフォームによって網羅的な表現型解析を行う国際マウス現型解析コンソーシアム (IMPC: International Mouse Phenotyping Consortium) に参画し、世界の主なマウス表現型解析施設とともに分担して表現型解析を実施している。本セミナーでは、マウス表現型解析の標準化の意義とその基盤をもとにあらたに展開している疾患モデルマウスについて紹介する。

お問合せ先: 医学部 坂口光洋記念システム医学講座  
03-5843-6176 (内線: 63652)

\*このセミナーはJST 戦略的創造研究推進事業 CREST/AMED 再生医療実現拠点ネットワークプログラム/AMED SICORPの支援にて開催いたします。